

中央市就学援助費支給申請書

中央市教育委員会 様

年 月 日

申請者(保護者) 住 所

氏 名

連絡先 ()

就学援助費を受けたいので、中央市就学援助費支給要綱第5条の規定により次のとおり申請します。

	フリガナ 氏 名	性別	続柄	生年月日	年齢	学校名又は勤務先
対象 児童 生徒			本人	. .	歳	学校 年 組
対象児童生徒を除く世帯全員の氏名等を記入 (単身赴任・別居の保護者・同一住所の別世帯含む)				. .	歳	
				. .	歳	
				. .	歳	
				. .	歳	
				. .	歳	
				. .	歳	
				. .	歳	
住居	1 持家(親族等の持家を含む) 2 賃貸(アパート等) 3 その他 ()					
申 請 理 由	<p>次のうち該当する数字に○をつけてください。(該当項目により裏面に記載する書類を添付。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 当該年度又はその前年度において、生活保護を受けていたが、停止又は廃止をされている。 世帯全員の市町村民税が非課税となっている。 世帯員が市町村民税、固定資産税、個人事業税の減免を受けている。 国民年金の保険料が免除、国民健康保険税が減免又は猶予されている。 児童扶養手当の支給を受けている。 生活福祉資金の貸付けを受けている。 1~6に該当しないが、経済的に困難又は特別の事情がある。 <p>理由(経済的に生活が困難である理由又は特別な事情をできる限り詳細に記入)</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>					

※裏面もご記入ください。

申請理由による提出書類一覧

申請理由を証明する書類を添付してください。添付がない場合は、審査ができないため就学援助が受けられない場合があります。

申請理由	提出書類
1. 当該年度又はその前年度において、生活保護を受けていたが、停止又は廃止をされている。	生活保護の停止又は廃止の決定通知の写し
2. 世帯全員の市町村民税が非課税となっている。	非課税証明書
3. 世帯員が市町村民税、固定資産税、個人事業税の減免を受けている。	減免の決定通知の写し
4. 国民年金の保険料が免除、国民健康保険税が減免又は猶予されている。	免除、減免又は猶予の決定通知の写し
5. 児童扶養手当の支給を受けている。	児童扶養手当証書の写し
6. 生活福祉資金の貸付けを受けている。	貸付けの決定通知の写し
7. 1～6に該当しないが、経済的に困難又は特別の事情がある。(所得審査を行います。)	前年の所得が分かる書類 ・源泉徴収票の写し ・所得税確定申告書の写し ・市県民税申告書等の写し ・所得課税証明書又は非課税証明書 ・その他中央市教育委員会が必要と認めるもの

就学援助費振込口座

下記に必要事項を記入し、振込口座の情報がわかるものの写しを添付してください。

振込口座	金融機関名	銀行・信用組合 信用金庫・農協	本店・支所 支店・出張所
	フリガナ	種類	店番号 口座番号
	通帳名義人	普通	
	(保護者氏名)	当座	

同意書(申請者氏名を必ず記入してください。)

同意書

- 1 私(申請者)は、就学援助の認定及び支給に係る事務に必要な私及び生計を共にするものの住民情報、収入状況、課税状況等について住民基本台帳、課税台帳等の関係書類を中央市教育委員会が閲覧、調査することに同意します。
- 2 民生委員が、必要に応じて家庭状況の確認のため、申請者宅を訪問することがあることについて同意します。その他、福祉サービスに繋げるため、教育委員会が本申請書の情報を市役所関連部署に提供することについて同意します。
- 3 私(申請者)は、学校給食費等の学校納付金に未納が生じた場合は、新入学児童生徒学用品費を除く就学援助費の受理、保管及び処理に関する権限を就学援助費の対象児童又は生徒の在籍する学校長に委任します。

年 月 日

中央市教育委員会 様

申請者(保護者)氏名 _____